

2021 年 11 月_中古車市場の動向

■オークション市場の動向

■出品台数

11 月のオークション出品台数は前年同月比 1 割強の減少となり、4 ヶ月連続でマイナスとなった。今期の累計では、辛うじて前年並みを維持していたが 11 月に前年割れとなった。半導体不足や東南アジア諸国での新型コロナ感染症による部品供給の停滞が続き、新車メーカー各社は減産や生産調整を余儀なくされ、結果として下取り車両が激減し、各会場とも出品集荷に苦慮し、高成約率、相場高騰の状況が継続。

■落札台数

11 月の AA 落札は、前年同月比 1 割強の減少となり、6 ヶ月連続でのマイナスとなっている。今期の累計では、先月まで何とか前年並みを維持していたが、出品台数の減少に加え、高成約率に伴う相場高騰により容易に落札できない状況が続いている。

■AA ワンプラ落札台数

11 月の AA ワンプラ落札は、前年同月比の 3 割減となり、3 ヶ月連続でマイナスとなった。今期の累計では、前年同期比を辛うじて上回り、実績を維持した。オークション出品台数の減少や相場の高騰と高成約率により、AA ワンプラへの出品台数が極端に減少している中、今後も出品台数の確保は厳しいであろう。

■共有在庫市場の動向

■AS ワンプラ（共有在庫）出品台数

11 月末現在の出品台数は、前月末に比べ同程度の出品台数を確保した。6 月頃の出品台数に比べ 1 万台以上の減少となっているが、タマ不足の回復が見込めず、台数確保が当面の課題となっている。12 月に入り僅かではあるが増加の傾向となっている。

■AS ワンプラ（共有在庫）落札台数

11 月の AS ワンプラ落札は、前年同月比 2 割の増加となり、3 ヶ月連続でのプラスとなった。オークション会場での落札が容易ではない状況によって数字を積み上げたが、今後の出品台数の動向に注視したい。